

○ 危機管理建設分野

区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 再提案 (· · 第回総会 ; 市)		
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ()		分野 <input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 危機管理建設
要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 県 <input type="checkbox"/> その他	担当省庁 総務省 担当部局 名称	
件名	7 防災行政無線設備の総合的な支援について		
提案市	安曇野市		
提案要旨	住民への有効な情報伝達手段の構築について、国による仕組みづくり及び防災行政無線の設備を改善するための制度の拡充等を要望する。		
提案理由	<p>令和元年東日本台風への対応の際に、市内236か所に設置してあるデジタル同報系防災行政無線の屋外拡声子局（スピーカー）を使って情報提供了が、風雨により聞こえないといった苦情が寄せられた。</p> <p>現状の設備を最大限活用し、災害発生時に確実な情報伝達ができるよう、多様な情報伝達手段の構築、新たなシステム導入やその維持管理について、国による仕組みづくりと、現在の特別交付税措置の対象事業の拡充等について要望する。</p>		
現況及び課題等	<p>放送内容についてはメール配信を含め、防災行政無線で放送した内容をフリーダイヤルで確認できるテレホンサービスや緊急告知機能付き防災ラジオで確認することができるが、メール登録者は約5,000人で、人口の5%、防災ラジオの販売者数は約3,700台で、世帯の9%となっている。また、緊急情報などについては、市ホームページやツイッター、ヤフー防災アプリでお知らせしているものの、情報弱者へ確実に情報を伝達する手段が課題となっている。</p>		
関係法令	防災基盤整備事業		